

スクールカウンセラー便り



令和3年2月号

大阪市立新東淀中学校

スクールカウンセラー 森 弥生

今年は、2月2日が節分、2月3日が立春です。例年より1日ずれています。こうなるのは、なんと124年ぶりだそうです。なぜこんなことになっているのでしょうか？地球は太陽のまわりを1年かけて回っていますが、正確には365日と6時間足らずかかるので、^{うるうどし} 閏年や ^{うるうびょう} 閏秒 と同じように、^{にじゅうしせつき} 二十四節気（立秋や冬至など）のずれを調整するためです。宇宙規模のお話ですね。小さなことにくよくよしている人間のなんとチッポケな者でしょう。何となく「違うなあ」と思ったら、どこかで調整すればいいということですね。

節分は、季節の変わり目で、「鬼は外」「福は内」と豆まきをして邪気払いの行事が行われてきました。鬼は、邪気や厄の象徴（形の見えない自然災害、病など、人間の想像力を超えた恐ろしい出来事は鬼の^{しわざ} 仕業と考えられてきました）。年頭に、今年こそ良い年になりますようにと^{きねん} 祈念致しましたが、新型コロナウイルスの猛威は治まらず、2回目の緊急事態宣言が発出されました。一年の運氣も節分で変わることです。ぜひともそうなってもらいたいものですね。気を^{ゆる} 緩めず、みなさんも一年元気に過ごしていきましょう。

今月の開室日は、2日、9日、16日です。

